

- 問1 九州地方北部に位置し、多くの半島や島々からなる複雑な海岸線を持ち、雲仙岳などの火山が分布する地域で行われている農業の特色として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 冬の多い積雪と豊富な地下水を活用した、大規模な水田単作経営 | 2. 「やませ」の影響による冷害を克服するために発達した、稲作と野菜の輪作 | 3. 海岸沿いに広がる広大な砂丘を利用した、スプリンクラーによる果樹栽培 | 4. 年間を通した温暖な気候を利用した、ばれいしょ（じゃがいも）の二毛作 |
|----------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問2 沖縄県の県庁所在地である那覇市の歴史的・地理的背景に関する説明として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. かつての琉球王国の政治拠点であった首里に近く、古くから港町として発展した歴史を持つ。 | 2. 明治時代の廃藩置県において、鹿児島県の出先機関が置かれたことをきっかけに県庁所在地となった。 | 3. 九州地方の各県との物理的な距離が最も近いため、古くから九州の行政管区の一部として発展した。 | 4. 沖縄本島のちょうど中央部に位置し、米軍基地を返還した跡地に計画的に作られた行政都市である。 |
|---|---|--|--|
- 問3 宮崎県では、沖合を流れる黒潮（日本海流）の影響を受けた温暖な気候を利用して、ピーマンなどの野菜栽培が盛んに行われています。このような農業の形態として最も適切な名称はどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|-------|---------|
| 1. 園芸農業 | 2. 酪農 | 3. 稲作 | 4. 近郊農業 |
|---------|-------|-------|---------|
- 問4 九州の西側の海上から、長崎県付近を経て日本海側へと北上する海流があります。この海流の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|-------------|---------|
| 1. リマン海流 | 2. 黒潮（日本海流） | 3. 親潮（千島海流） | 4. 対馬海流 |
|----------|-------------|-------------|---------|
- 問5 日本の茶の生産量に関する統計において、1位の静岡県（約38%）に次いで、全国の約3割（約31%）を占める鹿児島県では、ある特殊な地形を利用して茶の栽培が盛んに行われています。この地形の名称と農業上の特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. カルデラと呼ばれ、火山が噴火してくぼんだ地形を利用して大規模な稲作が行われている。 | 2. 三角州と呼ばれ、河口付近に砂泥が積もった平坦な土地を利用して米の二期作が行われている。 | 3. 扇状地と呼ばれ、川が山地から平地に出る場所に堆積した土砂を利用して果樹園が作られている。 | 4. シラス台地と呼ばれ、水はけが良い性質を利用して茶やサツマイモなどの畑作が行われている。 |
|--|--|---|--|
- 問6 九州地方南部の太平洋側に位置する宮崎県において、年間降水量が3000mmを超える国内有数の多雨地域となり、かつ年間を通じて温暖な気候が形成される要因として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 黒潮（日本海流）の影響で気温は高いが、周囲を高い山々に囲まれた盆地状の地形であるため、湿った空気が入り込まず降水量は少なくなる。 | 2. 寒流である親潮（千島海流）の影響により夏でも涼しく、冬にシベリア高気圧から吹き出す湿った北西の季節風の影響で降水量が多くなる。 | 3. 対馬海流の影響を受けて年間を通じて温暖だが、中国山地と四国山地に挟まれているため、年間を通じて降水量は少なくなる。 | 4. 暖流である黒潮（日本海流）の影響を受けて温暖であり、夏から秋にかけての台風や湿った季節風の影響で降水量が多くなる。 |
|---|--|--|--|
- 問7 高知県や宮崎県では、冬季でも温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用することで、ピーマンやナスなどの作物を本来の時期よりも早く栽培・収穫して出荷しています。このような栽培方法を何といいますか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 露地栽培 | 2. 二毛作 | 3. 抑制栽培 | 4. 促成栽培 |
|---------|--------|---------|---------|
- 問8 1990年代末から2010年にかけて、沖縄県を訪れる中国人観光客の数は474人から10,888人へと急増しました。このような変化が起きた背景にある、中国国内の経済状況の説明として最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 中国の経済格差が完全に解消され、すべての農村部の人々が自由に沖縄へ旅行できるようになった。 | 2. 中国のGDPが世界第1位に到達し、政府が国民全員に海外旅行を義務付ける制度を導入した。 | 3. 中国のGDP（国内総生産）が増大し、国民の生活水準が向上したことで、海外旅行を楽しむ層が拡大した。 | 4. 中国国内の農業生産が停滞したため、食料を確保するために近隣諸国へ渡航する人々が増加した。 |
|--|--|--|---|
- 問9 福岡県の工業出荷額に占める産業別割合を示した統計において、機械工業に次いで大きな割合を占め、北九州工業地域の沿岸部に工場が集中している産業の名称を答えなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. せんい工業 | 2. 化学工業 | 3. 金属工業 | 4. 食料品工業 |
|----------|---------|---------|----------|
- 問10 九州地方南部に広がるシラス台地は、火山灰が堆積してできた地形で水はけが良すぎるため、古くから稲作には不向きとされてきました。このような自然環境を背景に、鹿児島県で特に発展した農業の特色として最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 温暖な気候を利用したビニールハウスによるピーマンやきゅうりの促成栽培 | 2. 急傾斜地を切り拓いて作られた段々畑での温州みかんやレモンなどの果樹栽培 | 3. 広大な土地を利用した乳用牛の飼育と、バターやチーズなどの乳製品の加工 | 4. 水はけの良さを活かしたサツマイモなどの畑作や、肉用牛・豚などの畜産業 |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
- 問11 九州南部の鹿児島県周辺に広がる、過去の火山活動による噴出物が厚く堆積して形成された台地を何といいますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|--------|---------|
| 1. シラス台地 | 2. 関東ローム層 | 3. 扇状地 | 4. カルデラ |
|----------|-----------|--------|---------|
- 問12 福岡市の月別降水量を分析すると、6月から9月にかけての月間降水量が150ミリメートルを大きく上回るピークが形成されています。初夏の梅雨の時期に加え、特に晩夏から初秋にかけて降水量が著しく増加する要因として、九州地方の地理的条件に関連する最も適切な説明はどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 夏から秋にかけてオホーツク海高気圧が発達し、冷涼で湿った北東の風が吹き込み続ける。 | 2. シベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、山地にぶつかり上昇気流を発生させる。 | 3. 対馬海流の影響で大気が安定し、年間を通じて雨の少ない瀬戸内式の気候を形成する。 | 4. 地理的に台風の進路にあたりやすいため、激しい雨をもたらす熱帯低気圧の影響を強く受ける。 |
|--|--|--|--|
- 問13 九州地方の周辺を流れる海流が、地域の生活や気候に与える影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 赤道付近から北上してくる黒潮や対馬海流が暖かい空気を供給するため、冬でも比較的温暖な気候となる。 | 2. 太平洋側を流れる親潮の影響で霧が発生しやすくなり、夏でも気温があまり上がらない冷涼な気候となる。 | 3. 北からのリマン海流が九州の日本海側に冷たい水を運ぶため、冬の九州北部は北海道と同じくらい寒冷になる。 | 4. 日本海を南下する対馬海流が、九州地方に乾燥した冷たい空気を運んでくるため、冬は降水量が非常に少なくなる。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 年間を通した温暖な気候を利用した、ばれいしょ（じゃがいも）の二毛作	長崎県は平地が少なく、傾斜地や島々が多いという地理的制約がありますが、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。この気候を活かして、春と秋の年2回収穫を行う「ばれいしょの二毛作」や、びわ・みかんなどの果樹栽培が盛んに行われています。選択肢にある「やませ」は東北地方で見られる現象であり、積雪や砂丘の利用も長崎県の主な特徴とは合致しません。
問2	答え 1 かつての琉球王国の政治拠点であった首里に近く、古くから港町として発展した歴史を持つ。	那覇市は、琉球王国の王府があった首里の外港として古くから海外貿易などで栄えてきました。1879年の沖縄県設置（琉球処分）の際に県庁が置かれ、現在では那覇空港や那覇港を抱える沖縄の玄関口として、また、県内で最も人口の多い中心都市としての役割を担っています。
問3	答え 1 園芸農業	宮崎県は太平洋を流れる暖流である黒潮の影響で、冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候条件を活かし、ビニールハウスなどの施設を用いて野菜を栽培する園芸農業が発達しました。特に、他の地域よりも出荷時期を早めて高値で販売する「促成栽培」が、平野部を中心に広く行われています。
問4	答え 4 対馬海流	この海流は、黒潮（日本海流）から分かれて日本海へと流れ込む暖流です。九州の西側を通り、南西から北東方向へ向かって北上することで、日本海側の地域の気候や漁業に大きな影響を与えています。
問5	答え 4 シラス台地と呼ばれ、水はけが良い性質を利用して茶やサツマイモなどの畑作が行われている。	鹿児島県に広がるシラス台地は火山灰などの堆積物で構成されており、水が地下に浸透しやすい性質を持っています。水田稲作には適さないこの土地の特性を活かし、乾燥に比較的強い茶やサツマイモなどの栽培が広まりました。特に茶の栽培においては、広大で平坦な台地の特性を活かした機械化が進んでおり、全国有数の生産量を支えています。
問6	答え 4 暖流である黒潮（日本海流）の影響を受けて温暖であり、夏から秋にかけての台風や湿った季節風の影響で降水量が多くなる。	宮崎県は日本の南東部に位置し、沖合を流れる暖流の黒潮（日本海流）の影響を強く受けるため、年平均気温が約18度と高くなります。また、夏には太平洋側から湿った南東の季節風が吹き込むほか、秋にかけては台風の通り道になりやすいため、7月の降水量が350mmを超えるなど、夏季を中心に極めて降水量が多い「太平洋側の気候」の典型的な特徴を示します。
問7	答え 4 促成栽培	宮崎県や高知県などの黒潮の影響を受ける温暖な地域では、冬でも暖かい気候を活かし、ビニールハウスなどの施設を用いて成長を早める栽培が行われています。これにより、他の地域での生産が少ない冬から春にかけて農作物を出荷でき、市場で高い価格で販売することが可能になります。
問8	答え 3 中国のGDP（国内総生産）が増大し、国民の生活水準が向上したことで、海外旅行を楽しむ層が拡大した。	中国では継続的な経済成長により、2010年にはGDP（国内総生産）が日本を抜いて世界第2位となりました。この経済発展に伴って都市部を中心に国民の生活水準が向上したことが、海外旅行を希望する層の増加につながりました。沖縄は地理的に中国に近いこともあり、リゾート地としての需要が急速に高まったことが、観光客数の劇的な増加の主な要因です。
問9	答え 2 化学工業	北九州工業地域は、鉄鋼業（金属工業）から発展した歴史がありますが、現在は機械工業や化学工業が工業出荷額の中で重要な役割を担っています。特に化学工業は、広大な敷地と港湾施設を必要とするため、地図上の工場分布を確認すると、内陸部よりも沿岸部に記号が集中していることがわかります。これは原料の輸入と製品の輸出を効率化するための典型的な臨海型工業の特徴です。
問10	答え 4 水はけの良さを活かしたサツマイモなどの畑作や、肉用牛・豚などの畜産業	鹿児島県の大半を覆うシラス台地は、水分を保持しにくい性質があるため、水田稲作よりも畑作に適しています。このため、乾燥に強いサツマイモの栽培や、広大な台地を利用した肉用牛・豚・鶏（ブロイラー）などの畜産業が組み合わされ、全国有数の農業地帯となりました。他の選択肢のうち、促成栽培は宮崎平野や高知平野、果樹栽培は愛媛県や和歌山県、大規模な酪農は北海道などで顕著に見られる特色です。
問11	答え 1 シラス台地	九州南部に分布するこの台地は、巨大な噴火による火砕流などの堆積物によって作られました。この土壌は非常に厚く堆積しており、地域の農業のあり方に大きな影響を与えています。
問12	答え 4 地理的に台風の進路にあたりやすいため、激しい雨をもたらす熱帯低気圧の影響を強く受ける。	九州地方は日本の南西部に位置しており、夏から秋にかけて発生する台風の進路にあたりやすいという地理的特徴があります。そのため、6月前後の梅雨による降水だけでなく、8月から9月にかけて台風が接近・上陸することで降水量が著しく増加し、大きな山を形成する気候特性を持っています。
問13	答え 1 赤道付近から北上してくる黒潮や対馬海流が暖かい空気を供給するため、冬でも比較的温暖な気候となる。	九州地方は、太平洋側に黒潮（日本海流）、日本海側に対馬海流という2つの暖流が流れています。暖流は周囲の空気を暖める性質があるため、これらの海流の影響を受ける九州地方の沿岸部では、冬でも氷点下になる日が少なく、温暖な気候が保たれます。選択肢にあるリマン海流や親潮は寒流であり、これらは主に北日本などの気候に影響を与えるものです。